

仙台市長 メッセージ

皆様には、日頃より仙台市政の推進に特段のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。この度の、本市における過労死等防止対策推進シンポジウムの開催にあたりまして、一言挨拶を申し上げます。

我が国では、依然として、過労死等により多数の方がお亡くなりになる非常に深刻な状況にあります。また、最近では、新型コロナウイルス感染症の影響により、かつてない困難な状況の中、労働環境とそれを取り巻く問題も日々刻々と変化しています。そのような中、この過労死等防止対策推進シンポジウムが開催されますこと、大変に意義深いものと受け止めております。

平成30年7月、国において、「過労死等の防止のための対策に対する大綱」について、大きな見直しが行われたことを受け、本市においても、平成31年3月、「誰も自死に追い込まれることのない仙台の実現」を目指し、「仙台市自殺対策計画」を策定しました。この計画では、市民の皆様や地域、関係機関・団体との連携を図りながら、自死防止対策を推進し、過労による自死の防止に繋げていくことを目指しております。自死により、ご本人はもちろん、その家族や社会にとってもかけがえのない命を失うという痛ましい事態をなくしていくため、皆様のお力添えを賜りながら取り組んでいく所存でございます。

最後に、本日の開催にご尽力された皆様に敬意を表しますとともに、このシンポジウムが、より多くの方々の過労死等に対する理解と関心を深め、今後の過労死等防止に繋がる大きな力となりますことを期待しまして、開催に寄せる言葉といたします。

仙台市長 郡 和子
